

株式会社オリンピア商事

市場価値の低い金属系混合くず等を金属資源材として 再生活用する設備の試作開発及び導入

金属再生事業において、これまでの金属資源材として再生が困難であったアルミ含有率が低く市場価値の低廉な金属系混合くず（混合ダライ）等を、鉄、ステンレス、アルミ等の有価金属資源材に選別できる設備を試作開発及び導入し、付加価値とコスト面を強化する。



金属選別システム設備

事業のきっかけや目的

金属資源材として再生が困難だったアルミ含有率が低く市場価格の低廉な金属系混合くず（混合ダライ）等を鉄、ステンレス、アルミ等の有価金属資源材に選別できる設備を試作開発・導入し、付加価値とコスト面の強化を図る。

事業の取り組み内容と成果

異なる磁力を設定した複数の磁選機、ベルトコンベア等を連結させ、数次の工程を経てアルミ含有率が低く有価性を持たない混合ダライ等の金属系廃棄物をアルミニウム、鉄、ステンレス、銅等に自動で分離選別する金属選別システム設備を試作開発した。これにより、付加価値とコスト面の強化が達成された。

事業化に向けての今後の取り組み

今後は、より高品質の成果物を製造、提供できるよう、引き続き選別精度と技術のさらなる精緻化に取り組むとともに、生産性向上のために作業の効率化にも取り組んでいく。あわせて、原材料であるダライの仕入の強化を推し進めることで、成果物の増産を図っていく。



選別される金属切削くず



アルミ二次合金の出湯



選別した材料から製造したアルミ二次合金

S・U・Z・U・I・S・H・I・N

すべての廃棄物を資源に！

弊社は資源循環型社会を目指し、手解体を中心としたきめ細かい解体・選別・加工を行い、さまざまな製造企業に原材料として供給することによりゼロエミッションを目指します。企業様へは積極的な産業廃棄物の低減、廃棄物置き場の改善提案等を行っています。また一般家庭のお客様についても、廃棄物や不用品の受入だけでなく、ご自宅まで回収・片付けを行うサービスも提供しています。

企業 DATA

1975年に非鉄金属の再生からスタートし、創業40年を迎えた。金属に関し長年培った知識と技術を活かし、2011年にアルミニウム合金の製造を開始。2016年には生活支援サービス事業（便利屋ベンリー）も開始し、企業向け一般向けを問わず資源の有効活用に重点を置いた事業活動を行っている。



本社

事業者	株式会社オリンピア商事
代表者	代表取締役 岩下 王武
設立年月日	昭和63年1月
所在地等	〒895-1401 薩摩川内市入来町副田1389番地 TEL 0996-44-2313 FAX 0996-21-4662 E-mail olympia@olympia-s.co.jp URL http://www.olympia-s.co.jp/
資本金額	1,200万円
従業員	29名
業種	建築材料、鋳物・金属材料等卸売業